

放課後等デイサービスくれよん自己評価表（保護者向け）

公表：令和 4年 3月 28日

保護者：14 回収：12 未回収：2

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	工夫・改善について
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				活動に合わせてスペース作りを工夫している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1			基準上の職員を配置している。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12				事業所内すべてバリアフリー化となっている。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	1			お電話や感染防止策をとった上で面談等を増やし、お話する機会を増やしていく。
	⑤	活動プログラムが固定しないように工夫されているか	12				新しい活動を積極的に取り入れ、定期的に活動曜日を入れ替える等の工夫をしている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	7	2		新型コロナウイルス感染症が終息し次第、機会があれば検討していきたい。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12				契約時や明細書等で分かりやすい説明に努めている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11	1			保護者の方が話ししやすい環境づくりや信頼していただける関係を築いていく。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11	1			面談を増やし、お話しする機会を増やしていく。
	⑩	父母の会の活動の支援や保護者会等の開催等により保護者同士の連携支援が行われているか	5	5	2		新型コロナウイルス感染症が終息し次第、検討していきたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12				苦情があった場合の対応について職員間で再度確認・対応の見直しをしていく。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12				個々に合わせた丁寧な説明等を心がけている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	3	1		月に一度おたよりを発行している。更新頻度を増やして情報発信に努める。
	⑭	個人情報に十分注意している	12				情報管理を徹底し、取り扱いには細心の注意を払うよう努めている。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12				定期的に配布し、周知に努めていく。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12				月に一度、災害を想定した避難訓練等を実施している。
満足	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11	1			楽しく通所していただけるような活動・環境づくりをしていく。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12				満足していただけるよう、個々に合わせた支援に努めていく。

放課後等デイサービスくれよん自己評価表（事業者向け）

公表：令和 4年 3月28日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫・改善について
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
	②	職員の配置数は適切であるか	○		適切に配置している。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○		入り口やトイレ等、事業所内すべてバリアフリー化をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための P D C A サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		毎日の送迎後、反省点や保護者様からの連絡事項を共有している。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		アンケートで頂いたご意見等は職員会議で話し合い、改善すべき点は改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		事業所のHPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		積極的に研修に参加できるよう努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		職員会議で案を出し合い、話し合いを行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化されないよう工夫しているか	○		新しい活動を取り入れたり、活動の曜日を入れ替える等の工夫をしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		その時の季節に応じた取り組みを設定し、その子に応じた取り組みをしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個々の様子や特性を把握し、計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		送迎前に一日の流れや利用予定の子供たちについて情報確認・共有をしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○		職員全員で送迎後等に振り返りを行い、情報を確認・共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		体温チェック表や連絡表にておやつ内容・排泄・排便・活動内容や写真を記録、見直しを行っている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫・改善について
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的に支援内容を見直すよう努めている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○		手作りおやつ作り・ダンス・運動クラブ・ファーム・造形・おでかけ等を実施し、選択機会を作っている。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		職員全体で話し合い、参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		送迎の際に先生方と直接お話、状況により、お電話等で情報共有や調整を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか		○	対象となる利用者の方はいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談員の方を通じて、必要であれば情報共有をしている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		相談員を通じて相互の情報を共有している。担当者会議に参加する場合もある。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		部会等で情報を得ている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○	参加できる機会があれば積極的に参加していきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時や連絡帳お電話等で共有している。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		家庭と事業所で問題共有している場合、事業所での対応で問題に改善が見られた際、お電話や直接その時の様子を伝え家庭での対応の参考にしてもらっている。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に書類を見ながらの分かりやすい説明を心がけている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		状況によって面談やお電話等で支援を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今後保護者の方同士の関わりを支援できるような取り組みをしていきたい。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		迅速な対応・保護者の方への報告を心がけている。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		おたよりやHPにて情報発信をしている。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫・改善について
	35	個人情報に十分注意しているか	○		情報管理を徹底し、細心の注意を払うよう努めている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		絵・カードやジェスチャーなど、その子にあったツールを共有する。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成し、配布している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		月に一度、避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所内での勉強会や研修機会を積極的に確保している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者からの連絡に基づいて、当事業所でできること（おやつ内容の変更等）を行っている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		報告書を作成し、職員会議等で共有している。